

# 風水害や地震に備えよう 災害から命を守るために今できること

清流の国ぎふ  
マスコットキャラクター  
ミナモ



## 清流の国ぎふ ミナモ通信

大雨シーズンが到来しました。洪水や土砂災害、また最近頻発する地震に対して、備えはできていますか。命を守るためには、災害が発生する前から避難や情報収集の仕方の確認など、事前の対策が大切です。この機会にできることから始めましょう！

■問/県防災課 ☎058(272)8189



## 【対策】日頃からできることを備えよう

### 風水害

事前に来ることが予測できる災害です。  
事前の情報収集と減災対策、  
避難行動の判断が重要です。

#### 【知る】ハザードマップの確認

二次元コードを読み込んで郵便番号を入力すると、洪水や土砂災害のおそれがある箇所を確認することができます。



ぎふ山と川の危険箇所マップ ↑

#### 【準備】災害・避難カードの作成

スマートフォンやパソコンで簡単に作成できるカードです。災害時にどんな情報をもとに、どのタイミング



作成はこちら



のタイミングでどこに避難するのかなど、風水害から命を守る手順を分かりやすく整理できます。ぜひ家族で話し合っ

て作成してみましょう。

### 地震

いつ、どの程度の規模で起こるのか予測が難しい災害です。  
事前の備えが重要です。

#### 【備え】住宅の耐震化

昭和56年5月31日以前に着工した一戸建ての木造住宅を対象に、無料で耐震診断を実施しています。お住まいの市町村までおたずねください。

#### 【備え】家庭での備蓄

家族構成や住居・地域の特性によって必要となるものは異なります。基本的な備蓄品以外に、個々に必要なものを考えて準備しましょう。

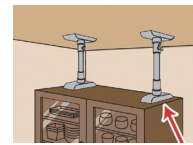
例 【高齢者】メガネ・薬・杖 【乳幼児】ミルク・離乳食・おやつ・おむつ・おもちゃ  
【女性】生理用品・下着 【その他】アレルギーを記載したもの・お薬手帳 など

備蓄の目安：家族の人数×最低3日分 ※できれば1週間分を備えましょう

#### 【備え】家具の固定・配置

##### 【主な対策】

- タンスや棚を壁や柱に固定しましょう
- ガラス扉に飛散防止フィルムを貼りましょう
- 寝室などの部屋・入り口に重い家具などを置かないようにしましょう



突っ張り棒で家具を↑固定する場合、家具の両端・壁側奥に設置します



詳しくはこちら

## 【知る】岐阜県広域防災センターで学ぼう

地震体験装置やパネル展示などを通して、岐阜県で発生しやすい災害について分かりやすく学べます。入場無料です。ぜひお越しください。

【主な内容】地震体験・消火器訓練・避難所体験・防災備蓄館・濃煙迷路体験(要予約)・パネル展示

【場所】各務原市川島小網町2151  
【開館日】毎週火～金曜・毎月第3日曜  
※祝日及び年末年始(12月28日～1月4日)は休館  
【時間】9:00～16:30  
【入館料】無料  
【事前予約】濃煙迷路、10人以上の団体の場合



## 【情報】県の防災情報発信ツールを活用しよう

X【岐阜県危機管理部】  
気象に関する県からの注意喚起や、防災に関するお知らせなどを知ることができます。



LINE【岐阜県】公式アカウント  
市町村を登録すると、地域ごとの避難情報などが自動で受けとれるほか、トーク画面上で防災情報をいつでも確認できます。



岐阜県総合防災ポータル  
気象情報や避難所情報をはじめ、県内の防災に関するさまざまな情報が集約されています。

